

1. はじめに

地域の伝統行事である祭りは町おこしの重要なイベントです。この祭りを盛り上げ活性化していくための重要な要素が情報の共有です。駐車場の空き台数やスケジュール変更など、祭り情報をリアルタイムで知ることができれば、より一層祭りを楽しめるようになります。「まつりだネっと」では、携帯端末を用いることにより、祭り情報の共有を実現しました。

2. システム概要

本システムはサーバー、ホスト PC、運営者携帯端末、参加者携帯端末からなります(図1)。携帯端末として、今回は最も普及率の高い携帯電話を用いました。

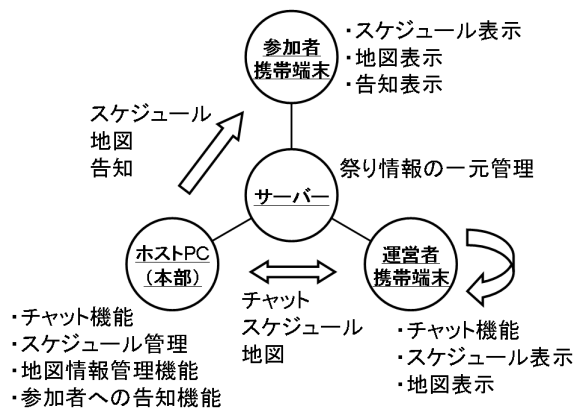


図1: システム構成

● ホスト PC (本部)

本部に設置され、多数の運営者携帯端末から送られてくるすべての祭り情報がデータベースとしてサーバーに保存されます。参加者・運営者からのアクセスに対して、祭り情報をすべてのユーザーへリアルタイムで伝えることができます。

● 参加者携帯電話

参加者個人が持っている携帯電話をそのまま使います。参加者は、Java アプリによって祭りの情報をどこでも手軽に見ることができます。なお、携帯電話を持っていない人のためにタッチパネルを用意しました。タッチパネルでも同様に情報を見ることができます。

● 運営者携帯電話

運営者は携帯電話を使って、ホスト(本部)ならびに他の運営者携帯電話と双方向通信を行い、祭り情報の提供ならびに閲覧を行います。

● サーバー

祭り情報を一元管理し、さまざまなアクセスに対して迅速に情報を返します。

3. 機能説明

3-1. チャット機能

チャット機能はホスト PC および運営者携帯間で双方向にオンラインで情報をやり取りするための機能です。この機能を用いると、一度にすべての運営者に緊急連絡をすることができます。

3-2. 地図情報管理機能(図2)

チャット機能で得られた情報をもとに、ホスト PC 側の地図上で駐車場の空き台数や山車の位置情報を更新します。携帯電話でこれらの情報をビジュアルに確認できます。

3-3. スケジュール管理機能

祭りのスケジュール変更に対応するための機能です。変更情報を運営者と参加者の各携帯電話に自動的に送信します。

3-4. 告知機能

ホスト PC が参加者携帯電話にメッセージを送るための機能です。さまざまな祭りのイベント情報を伝えることができます。



図2: ホスト管理画面

4. おわりに

このシステムを使うことによって、祭りがより活性化されるものと確信します。世代間の交流や伝統の継承など、町の人々のコミュニティーが活性化していくきっかけになればと思います。

本システムの開発にあたり、八戸三社大祭中に八戸観光協会の皆様に取材・資料提供等ご協力いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。